

協定企業名	損害保険ジャパン日本興亜株式会社
交流行事名	協働の森「損保ジャパン・日本興亜 いきいき共生の森」交流活動
開催日時	平成27年11月7日(土) 10:00~13:30
開催場所	馬路村馬路温泉ほか
主な参加者・人数	損害保険ジャパン日本興亜関連企業の社員及び家族(58名) 馬路村森林救援隊(12名)、馬路村民(2名)、高知県(1名) 総勢73名
概要	木工体験、柚子絞り体験、かなば編み体験
当日の様子	<p>朝からあいにくの雨となり、開会式は総勢73名の方が集まり馬路温泉のホールで行われました。高知県からは「CO2吸収証書」、馬路村からは参加者全員に森の力のロゴが入ったメモ帳や、「高知家まるごと東部博」を記念してつくられた限定パッケージのユズカン「東部缶」が用意され、損害保険ジャパン日本興亜株式会社高知支店の山本支店長に贈呈されました。また、全員集合して記念撮影が行われました。</p>  <p>開会式が終わると、早速体験活動開始です。予定されていた間伐活動と柚子収穫体験は、かなば編み体験と柚子絞り体験となりました。</p> <p>木工体験、柚子絞り体験、かなば編み体験の3つのグループにわかれて体験活動となりました。</p> <p>木工体験では、イスとマガジンラック、曲げわっぱの弁当箱をつくりました。</p> <p>お母さんが紙やすりでスギ板を滑らかに整え、お父さんが錐で穴を空けて、子どもさんが金づちで釘を打つといった具合に、親子で作業を分担して、皆さん楽しく作業を進めていました。</p>  



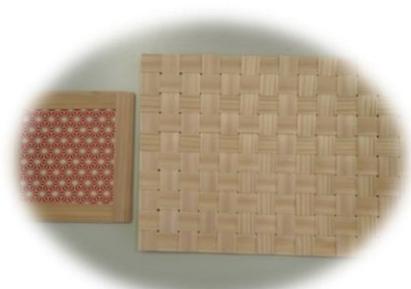
柚子絞り体験では、木製の柚子絞り器を使って、子どもも大人も身体全体を使って、一生懸命交代で絞りました。全部で150キログラムの柚子を絞ったのですが、さすがに量が多く、絞っても絞っても、なかなか柚子の山は減りません。皆さんの労働の結果、約400ミリリットルの瓶で30本分の果汁が絞れました。



かなば編み体験では、コースターとランチョンマットをつくりました。薄くスライスされたスギの素材を交差させていきます。隙間が大きくなったり、隙間を詰めようと力を入れ過ぎると折れたり、と苦労されている人もいましたが、皆さん、集中して作業され、予定の時間内に、きれいな作品を完成されていました。



皆さん、それぞれの体験を楽しまれた後は、お楽しみのお昼ごはんです。雨のため、予定されていた河原でのバーベキューに代わって、馬路温泉のホールでお昼のお弁当となりました。食後は、お土産物を見たり、皆さん思い思いの時間を過ごされ、閉会となりました。



皆さん、今日は一日お疲れさまでした。来年も是非、馬路村へお越しください。